

パリ五輪 原田さん 甲斐さん出場

オリ・パラにも 校友3人も

在学学生2人は32年ぶり

7月26日開幕の第33回オリンピック競技大会(パリ)にボクシング部の原田周大さん(法4)と、バレーボール部の甲斐優斗さん(経営3)が出場する。在学学生2人が夏季五輪に出場するのは、第25回バルセロナ大会以来、32年ぶりの快挙。男子57kg級に出場する原田さん、甲斐さんは、バレーボール男子日本代表で最年少ながら、2以上の長身から放たれるスパイク



バレーボール 甲斐優斗さん

撮影＝専大スポーツ編集部
山中美琴さん(文)



ボクシング 原田周大さん

ニュース専修

毎月1回15日発行
発行所
専修大学広報課
☎101-8425
東京都千代田区
神田神保町3-8
☎03-3265-5819(直)

主なニュース

- 24年度科研費82件採択 新規採択は29件……2
- 転落女性を救助 瀧島さん(法3)に学生部長表彰／
国家公務員採用総合職試験(春)に16人が合格……3
- 商・渡辺ゼミ 規格外野菜使ったクレヨン作りに挑戦
23年度就職希望者就職率 過去20年で最高の98・2%……4
- 石巻専修大学「産学官連携」オンラインで「鯨大和煮風味」……7

学生・教職員がエール

7月4日、生田キャンパスのアトリウムでパリ五輪壮行会が開催された。在学学生・教職員ら約150人が集まり、大舞台に挑む原田周大さんと甲斐優斗さんに大きなエールを送った。
佐々木重人学長らが激励。校友会と育友会からの激励金贈呈のあと、ボクシング部の小坂則夫監督、バレーボール部の吉岡達仁監督が、2人に花束を贈呈した。また、体育会本部からは、在学からのたくさんの応援メッセージが書かれた国旗が手渡された＝写真。
原田さんは「専修大学に来なければ、今の僕はなかった。専修大学生として五輪に出られることを誇りに思っている」と笑顔で話した。甲斐さんも「メダル獲得という目標に向かって戦ってきます。応援、よろしくお願いします」と語った。
最後に全学応援団が校歌斉唱とエールを送り、盛大な拍手で会を締めくくった。



全米さくらの女王が本学訪問

学生らが日本文化を紹介

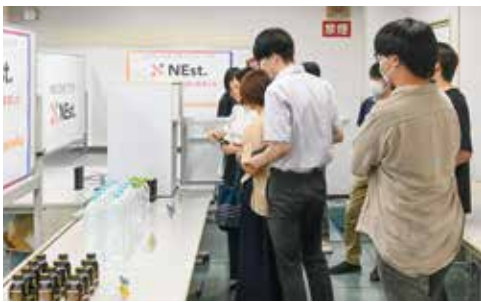


さくらの女王のイベントジャリスタさん(左)

「全米さくらの女王」アレクサンドラ・イベンジャリスタさんが、学生との文化交流のため神田キャンパスを訪問した。
6月7日、10号館相馬永胤記念ホールでの歓迎交流会には、日本さくらの女王の片山慶子さんらも参加。松木健一理事長や国際コミュニケーション学部、大学院文学研究科日本語日本文学専攻の学生、教職員ら約40人が出迎えた。
日本文化紹介では、地元の錦町3丁目町会長の前田智彦さんの指導で、神田祭で歌われる「木遣り」を体験。全員で半纏を着て、高らかに歌い上げた。最後は日米さくら大使、相撲部出身の学生が、日本語学科の授業でも行うアニメの「フレコ」体験に挑戦した。

ネット情報

教育研究プログラム「ラボ」始動 無人コンビニ NEst. オープン



学生でにぎわう店内

ネットワーク情報学部は、今年度から「ラボ」という新しい教育研究プログラムを開始した。2年次から4年次の学生が自ら参加できる仕組みで、拠点をつくり、異なる学年が協力して研究活動に打ち込んでいる。
ラボの一つ、自分たちでつくる無人コンビニの「ラボ」は6月12日、生田キャンパス1号館1階に無人コンビニ「NEst. (ネスト)」をオープンした。
無人コンビニ「ラボ」は石井健太郎教授が担当し、学生36人が所属。運営開始にあたり、ウェブアプリによる入室管理、決済、在庫管理のシステムを構築し、利用規約を整備した。
取り扱う商品は飲料やスナック菓子など。専修大学Googleアカウンツを使って会員登録し入室する。
今後はキャッシュレス決済の導入を進めるほか、画像認識や重量センサーの技術を活用した支払額自動計算システムの開発も検討している。
システム開発担当の山口颯太さん(3年次)は「難易度は高いが、メンバー同士が協力し、高め合いながらの作業にやりがいを感じている」と話す。

「ニュース専修」の次回発行は
9月号(9月15日発行)です
最新情報は大学ホームページ、公式X、Facebookで確認ください。